

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもプラス別府教室

公表日 2025年 2月 4日

利用児童数 68

回収数 53

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	44	4	0	5	・部屋数も多く、十分なスペースだと思います。 ・スペースが充分あります	実際に教室を見ていただく機会を増やしていきます。 なお、当教室は総面積134㎡を要し、1階運動スペース(40㎡)や2階指導訓練室(28㎡)相談室(13㎡)など、1階1室2階3室プラス事務所の計5部屋を用意しており、運動はもちろん、個別療育目的にスペースを十分に確保。より小集団や個別指導に適した環境です。また、庭もあり、自然に親しむ環境も整っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	39	3	0	11	・活動中に行ったことがないのでわかりません。 ・適切だと思います	今まで同様、お便りなど広報にてお知らせしていきます。 なお、当教室は人員配置基準の遵守はもとより、より専門性を高める人員配置を行っています。心の発達への支援を中心に、精神科勤務経験のある看護師や精神保健福祉士。公認心理師・保育士・作業療法士など、多職種が多方面からより良い支援を検討し実施しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	42	3	0	8	・子供たちにもわかりやすい構造だと思います。 ・分りません	玄関スロープを設けています。より利用児童にわかりやすい環境を目指し、余計なものは除外し、シンプルな環境ですが、60インチの大画面モニターを設置し、利用児童にわかりやすい説明や画像を提供しています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	41	6	0	5	・清潔で整理整頓されていると思います。 ・清潔で、活動に集中できる環境に合っている。 ・きちんとされています	毎日の清掃や衛生管理はもとより、共有するものを少なくし、ペーパータオルなどを使用して清潔を保っています。子ども達がリラックスできるよう、広い空間と狭い空間を取り混ぜ状況に応じ安心してできる空間を確保しています。また、看護師を中心に徹底し感染防止に努めています。看護師による指導のもと、利用児童も含め認識の向上を図っています
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	52	1	0	0	・子供のことを十分に理解していただいた上で支援していただいています。 ・手順通りに行う機会、発言する機会、待つ機会、みんなで行う機会(集団行動)チャレンジする機会と充実している。 ・充分だと思います	日々の観察・情報収集と、保護者の方と面談を行い、そこから得た情報も含めたニーズや課題を分析し、子供の特性や子供の状態に合わせて多職種の専門性のある支援を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	52	0	0	1	・相違ないと思います ・分りません	ホームページにて公表している支援プログラムを基本に、個人の特性や状態に応じて支援しています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画や放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	52	1	0	0	・保護者との面談後、希望に沿った計画を作っていたいただいています。 ・どちらとも言えません ・こどもの特性をよくわかってきているので安心していきます。	日々の観察・情報収集と、保護者の方と面談を行いそこから得た情報も含めたニーズや課題を多職種により多方面から分析を行い計画を作成しています。また子供の状態に合わせて適切な時期に計画をそのつど作成しています。
	8 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)には、児童発達支援(放課後等デイサービス)ガイドラインの「児童発達支援(放課後等デイサービス)の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	48	0	0	5	・適切だと思います。 ・わかりやすい支援内容だと思います	ガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から適切な項目を選択し、具体的な支援を設定しています。
	9 児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)に沿った支援が行われていると思いますか。	53	0	0	0	・計画に沿った支援だと思います。 ・されています	毎日のミーティングにおいて、前回はこんな状態であったので、そのため今日はこのように計画に沿って支援しようと話し合っています。そのため各一人づつに合わせた計画に沿った支援の実施を行っています。

	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	49	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なプログラムで子供も飽きないよう工夫がされていると思います。</li> <li>・自己紹介ビンゴや筋トレ、運動評価など、たくさんのプログラムがあり、とても工夫されていると感じる。</li> <li>・分りません</li> <li>・いつもいろいろな活動プログラムを用意してくれているので、いろんな経験をさせてもらっています。</li> </ul>	月間カレンダーにより活動プログラムを作成し、毎日担当者を変えながら、固定化しないようにしています。また運動・医療知識・手話・絵本読み・音楽・創作活動・料理など、職員の得意な分野での活動も行い工夫をしています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	16	7	10	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の子供との活動はないと思います。</li> <li>・分りません</li> </ul>	交流は行えていません。芸術祭や、夏祭りなどの行事に際し、家族やお友達家族等との交流を実施しました。今後、地域行事や活動への参加も検討していきたいと思っています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	51	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学時と利用開始前にしっかりと説明がありました</li> <li>・どちらとも言えません</li> </ul>	重要事項説明書により、丁寧に説明しています。また、報酬設定など変更時も書類により説明し、保護者来室時や送迎時に説明しています。
	13	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	52	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも計画を見ながら説明していただいています。</li> <li>・きちんとされています</li> </ul>	面談時になどに、説明を行っています。より具体的にニーズの確認を行います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	39	6	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時々あります。</li> <li>・行われています</li> </ul>	ペアレントトレーニングは現在行っていませんが、保護者の対応力の向上を図るため、連絡帳による相談や、電話及び訪問相談に応じて支援しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	51	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談や携帯電話などでお話ししながら共通理解ができていると思います。</li> <li>・できています</li> </ul>	保護者との各種伝達のスピード化のために電子システムHUGを導入し、スマホアプリ形式で、タイムリーに共通理解ができるようにしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	51	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談は定期的に、また気になることがあれば、都度相談させていただいています。</li> <li>・分りません</li> </ul>	子どもの変化を捉え、保護者への悩みの問い合わせ、保護者からの相談に都度対応及び助言を実施しています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	51	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかり話を聞いていただき、共感されていると感じます。</li> <li>・肯定感がすごい。</li> <li>・されています</li> </ul>	対人援助の基本となる「バイスティックの7原則」（1.個別化の原則 2.意図的な感情表出の原則 3.統制された情緒的関与の原則 4.受容の原則 5.非審判的態度の原則 6.自己決定の原則 7.秘密保持の原則）を規範として職員研修を実施し、自分の行動などを振り返るようにしています。寄り添うことを大切に日々向上心をもって対応していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	38	7	1	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士のイベントは時々あり、兄弟参加可能なイベントもあります。兄弟同士の交流目的ではないかもしれませんが。</li> <li>・保護者会など平日なのでなかなか参加できない。</li> <li>・支援されていると思います</li> </ul>	保護者会に参加いただいた方のアンケートで、保護者同士が悩みを共感しあったり、情報を交換できたりできる場所や機会が少ないとの意見があり、今年度はハーブ講習会と茶話会を開催しております。また、芸術祭や、夏祭りなどの行事に際し、家族やお友達家族（兄弟を含む）等との交流を実施しました。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	46	4	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に気になることがあれば相談させていただいています。</li> <li>・分りません</li> </ul>	重要事項説明書にて説明時、相談支援については詳細に説明しております。HAGからの相談も多く、迅速に対応しております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	51	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮されています。話しやすい雰囲気です。</li> <li>・充分だと思えます</li> </ul>	対人援助の基本となる「バイスティックの7原則」を規範として、こどもや保護者に寄り添い、意思の疎通や情報伝達を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	52	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発信されています。</li> <li>・アプリで月間予定(プログラム)や、保護者会の案内、連絡を密に取れるよう工夫されている。便利。</li> <li>・発信されています</li> </ul>	保護者との各種伝達のスピード化のために電子システムHUGを導入し、スマホアプリ形式で、タイムリーに共通理解ができるようにしています。各種情報、行事予定や利用申し込みなどもHAGにて一元化しています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	49	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おそらくされていると思います。</li> <li>・充分です</li> </ul>	個人情報については細心の注意を払っています。	
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	43	2	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周知され訓練もされています。</li> <li>・きちんと説明されています</li> </ul>	対応マニュアルの策定は行っています。来所時には閲覧は可能です。保護者会等の場で説明していきます。	

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	40	3	0	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練されていると思います。</li> <li>・分かりません</li> </ul>	12月と3月に実施。火災、地震、津波など様々な想定で実施。また、1月は阪神淡路大震災、3月には東日本大震災の体験談を交え、子供たちに当時の状況を伝えています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	44	1	0	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全の確保は充分であると思います。</li> <li>・十分です</li> </ul>	BCP事業継続計画及び緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルにおける計画の周知や見直しを行い、こどもの安全確保を第一に考えています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	48	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お友達とぶつかって赤くなったなど、小さな事でも報告していただいています。</li> <li>・説明されています</li> </ul>	利用時のトラブルやケガ、体調の変化については、都度状況判断し小さなことでも状況および対応を報告しています。緊急を要する事故の場合は速やかに保護者に報告し処置を講じます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	52	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して通所しています。</li> <li>・はい</li> </ul>	安心安全な居場所として、信頼関係を築き情緒の安定のため寄り添いながら支援しています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	48	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行くまでが大変なようですが、行って帰ってきたら楽しかったと言います。</li> <li>・友達や先生の話をいつも嬉しそうに話してくれます。</li> <li>・楽しみにしています</li> <li>・イベントや運動、楽しみにしています。</li> </ul>	ひとり一人が自分の判断で決定することを尊重し、運動、工作、絵画、勉強、などの得意なことをひきのぼすよう支援しています。楽しく通っていただくことが一番大切な事と認識しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	53	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変満足しています。</li> <li>・行き渋った時期に、子供の気持ちを聞いて支援していただき、現在楽しく通うことができています。</li> <li>・以前より性格が明るくなったように感じています。</li> <li>・認め、理解し、支えてくださるので満足している。</li> <li>・満足しています</li> <li>・HUGで写真付きの今日の詳細を毎回お知らせして下さるので、成長ぶりを見ることができてとてもありがたいです。写真がない場合も、読んでわかりやすく、伝わりやすい工夫を凝らして伝えてくださるので、どの職員さんのメッセージも楽しみながら読ませていただいています。</li> </ul>	子供たちの状況や、家族の方の不安や思いをしっかり受け止め寄り添い、誰もが相談しやすく、子供たちの現在および将来において「いきづらさ」を感じていることや感じるであろうことを、子供たちや家族の方々と一緒に考え、対応できる力を育て、自立できるよう支援をしていきます。